年間授業計画

足立東　高等学校 令和６年度（１学年用）　教科　　国語　　科目　言語文化

教　科：　国語　　科　目：　言語文化　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　6 組

教科担当者：（い組：高士）　（ろ組：吉田）　（は組：大野）　（に組：市川）

使用教科書：（ 大修館書店「新編言語文化」 ）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使うことができるる資質・能力を育成する。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，思考力や想像力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深め，言語感覚を磨き，国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　言語文化　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基礎的な言語知識を身に付ける。	言語感覚を磨き、適切かつ効果的に表現する能力を養う。	進んで表現することで、国語力の向上を図る態度を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数
			話・聞	書	読					
1学期	単元：物語を受け継ぐ 【知識及び技能】 語彙を増やし、文脈の中での文章の意味を分かるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品の背景等との関係を踏まえて、内容の理解を深めさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 作品に興味をもち、登場人物の心情の変化をとらえさせる。	・小説の構成をとらえ、登場人物の心情の変化を読み取らせる。 ・元になった古典作品との比較をふまえて、内容の解釈を深める。 芥川龍之介「羅生門」	○	○	○	【知識・技能】 漢字の読み書きに慣れ、文の中で使っている。 文脈の中での文章の意味を理解している。 【思考・判断・表現】 作品の背景等との関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 異なる時代の作品と読み比べ、比較しながら内容の解釈を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 作品に興味をもち、小説の構成や登場人物の心情の変化をとらえようとしている。 元になった古典作品との比較に興味をもっている。	○	○	○	25
		単元テスト		○	○		○	○		1
2学期	単元：古文に親しむ 　　随筆を楽しむ 【知識及び技能】 古典を読むために必要なきまり、表現について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開を的確にとらえさせる。 作品に表れるものの見方をとらえさせた上で、内容を解釈させる。 【学びに向かう力、人間性等】 古文を読むことに興味をもたせる。 登場人物の行動や心情を読み取らせる。	・古文の読みに慣れ、内容を正確に読み取らせる。 ・児と僧たちの行動、心情の移り変わりを読み取らせる。 ・作者のものの見方や感じ方について、自分の考えをもたせる。 宇治拾遺物語「児のそら寝」 徒然草「奥山に猫またといふもの」	○	○	○	【知識・技能】 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要なきまり、古典特有の表現等について理解している。 【思考・判断・表現】 内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえている。 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 古文を読むことに興味をもち、積極的に読みに慣れようとしている。登場人物の行動や心情を読み取ろうとしている。	○	○	○	11
		単元テスト		○	○		○	○		1
	単元：表現を味わう 【知識及び技能】 語彙を増やし、文脈の中での文章の意味を分かるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の特色について考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の特徴的な表現に興味をもたせ、登場人物の関係や心理を読み取らせる。	・文学作品の描写や会話、特徴のある表現を味わい、登場人物の人間関係や心理を読み取らせる。 川上弘美「水かまきり」	○	○	○	【知識・技能】 文脈の中での文章の意味を理解している。 【思考・判断・表現】 文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 文学作品の描写や会話、特徴のある表現に興味をもち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとしている。	○	○	○	15
		単元テスト		○	○		○	○		1
3学期	単元：漢文に親しむ 　　現代に生きることば 【知識及び技能】 日本の言語文化と外国の言語文化の関係について理解させる。 古典を読むためのきまり、特有の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開を的確にとらえさせる。 作品に表れるものの見方をとらえさせた上で、内容を解釈させる。 【学びに向かう力、人間性等】 漢文を読むことに興味をもたせる。 「蛇足」で語られている教訓の意味を理解し、自らに還元させる。	・漢文の訓読のきまりを理解させる ・「蛇足」で語られている教訓の意味を理解させる。 戦国策「蛇足」	○	○	○	【知識・技能】 我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 古典を読むために必要なきまり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考・判断・表現】 内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえている。 作品の内容をふまえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 漢文に興味をもち、漢文を読む学習に意欲的に取り組み、理解を深めようとしている。	○	○	○	15
		単元テスト		○	○					1 合計 70